

[抄録様式]

財団法人8020推進財団 平成26年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録	
1. 事業名：	NPOとの協働による住民参加型歯科保健推進事業（は～もに～プロジェクト）
2. 申請者名：	新潟県歯科医師会
3. 実施組織：	は～もに～プロジェクト
4. 事業の概要：	<p>昨年度より地元アイドルとのコラボレーション事業（ホワイト4プロジェクト）を展開している。今年度CDやDVDの作成、各種イベントへの参加等を通してマスコミへの働きも含め歯科保健全体のイメージ戦略を図った。新潟市と協働で、西蒲区（旧5町村が合併）で、事業を展開した。今後の活動としては、地域の高齢者の集まりに歯科衛生士等が参加し、ミニ集会を多くこなしていくことや学校の文化祭にブースを出展し、学校を通じて地元住民との交流を深めることが有効ではないかと考えている。</p>
5. 事業の内容：	<p>地元アイドルとの連携により、歯科保健の歌および振り付けの完成、歌のCD、振り付けのDVDの作成を行った。また、各種イベント等を通じて知り合った、地域活動を行う上でのキーマンを集め意見交換会を実施した。その結果、歯科関係者が地域に出て行くことの重要性を再認識した。アンケート調査からは、マスコミおよび市広報による情報提供の重要性が確認された。市行政の歯科保健に対する姿勢が住民の健康意識に与える影響の大きさが認識された。また、住民の歯の健康に対する意識の高さが明らかになった。住民、特に高齢者は歯の大切さを十分認識している。にもかかわらず、乾きやむせ、硬いものがかめないなどの症状を訴える方が多く見られた。</p> <p>住民参加型歯科保健活動のマニュアルとして作成した「虎の巻」を行政、歯科医師会の活動テキストとして活用していただいた。</p>
6. 実施後の評価（今後の課題）：	<p>地元アイドルとの連携については、歯科医師会との連携による継続的なコラボレーションに向けマネジメント体制を構築する。歯科医師会を通じて、新潟県内の保育園や小学校に普及させ、歯科保健に対するイメージ向上を図っていく予定である。今後の活動としては、地域の高齢者の集まりに歯科衛生士等が参加し、ミニ集会を多くこなしていくことが有効ではないかと考えている。さらに、今回、学校での活動の評価のため学校関係者にグループ・インタビューを行った。学校での教育と似ており明確な成果を示しにくいが確実に地域住民の心に届いているとの評価であった。我々が長年実施してきた学校での文化祭を利用したイベント開催も推奨すべき地域活動の形式と考える。</p>

